

統合失調症の認知リハビリテーション

統合失調症の症状の一つに認知機能の低下があります。

「集中できない・・・」

「やるきがでない・・・」

「人とうまくコミュニケーションがとれない・・・」

「忘れっぽい・・・」

認知機能低下は生活に影響を及ぼします。服薬が困難、診察でのアドバイスが保てない、物事に柔軟に対処することが難しい、意欲が湧かず先に進まない、うまくいかない感じを抱え自分を責めつらくなることが懸念されます。

こういった課題を抱えた方に対して、当院のデイケアでは認知矯正療法（NEAR）のプログラムを行っています。認知矯正療法は米国で開発された認知リハビリテーションの一つです。このプログラムに参加した方は「モチベーション」「学習意欲」「認知機能」が向上し、統合失調症特有のやる気のなさ・意欲の低下・コミュニケーションの取りづらさなどに効果的だと感じています。また、デイケアで実施している社会機能訓練を改善するプログラムと併用するとより効果的だと言われています。

認知矯正療法は、

- ① コンピュータのゲームに取り組み、認知機能を刺激します。
- ② その後のお話会で、ゲームで取り組んだ認知機能が日常生活のどのような場面でどのように役立つかを考えたり、息詰まった課題にどのような工夫が出来るか話しあったりします。

そうすると（参加者の声）、

「昔好きだったことにまた取り組みはじめました」

「新しいことに挑戦しています」

「人の話が分かるようになってきました」

「自分自身を客観的に見る事が出来るようになりました」

「頭の霧が晴れたような気がします」

などの変化が生まれます。さらに、これまで参加したほとんどの方が、自分のやりたいことに向けステップアップしています。



このプログラムは当院のデイケアで実施されています。

日時： 週2回（月・金） 計50回 1クール 14:00～15:30

場所： 新垣病院 デイケア

参加いただくためには、事前にご相談いただき、参加できるかの査定させていただいた上で、当院デイケアに申し込みいただく必要があります。

お問い合わせは、新垣病院デイケア 098-933-2756 までご連絡ください。



医療法人
卯の会

新垣病院